



第1回協議会 委員意見について

資料4

項目	委員意見	対応(事務局)
1.協議会の方向性について	半導体と蓄電池のそれぞれの分野で何をターゲットにして取り組むか、長期的な視点から検討が必要	令和5年度に実施する県内産業のサプライチェーン調査を踏まえつつ、県内産業の強み等を考慮し、今後の展開を検討
	半導体・蓄電池を使用する産業・サービス(需要側)の創出や振興の観点も重要	
2.県内産業の実態把握等について	半導体工場の立地的優位性について、他都道府県との比較が必要	令和5年度 県内産業のサプライチェーン調査を実施(※詳細は資料5)
	半導体産業への中小企業の参画メリットの有無の整理が必要	
	コアとなる構成要素を明らかにした構造マップの作成してはどうか	令和5年度の調査を基に公表を前提とした構造マップを作成(※詳細は資料5) なお、公表物の掲載内容等については、本協議会のご意見を聞きながら作成
	公表する内容は慎重な議論が必要	
3.その他	周辺技術を支える技術者の育成も重要	関西蓄電池人材育成等コンソーシアムに参画するとともに、庁内関係部局(教育部局)と連携して、人材育成等の取組を推進
	産業界(蓄電池・半導体)の魅力発信も重要	